

2020年4月8日
第一交通産業グループ

お客さま各位

第一交通産業グループの 新型コロナウイルス感染症への対応について

いつも第一交通産業グループをご利用いただき、ありがとうございます。

第一交通産業グループでは、新型コロナウイルスの感染拡大防止とともに、お客さまにタクシーを安心してご利用いただくために、以下の対応を行っております。

乗務員の衛生管理について

1. うがい、および手洗いを徹底します。
2. マスクの着用を励行します。
3. 毎日の出勤時・退社時に検温を実施します。（37.5度以上、もしくは風邪の症状がある場合は乗務しません）

車内の環境について

4. こまめな換気や消毒（次亜塩素酸水での車内ふき取り）を励行します。
5. ウイルスの不活性および除菌効果が期待できる^注「低濃度オゾン発生装置」を随時車内に設置予定です。

注) 「低濃度オゾン発生装置」については、別紙をご参照ください。

以上

(別紙)



ウイルスは核酸（DNA や RNA）とこれを包む外殻タンパク質から構成されています。このタンパク質がオゾンによって分解されることにより、ウイルスの不活化が起こるとされています。「Airness（エアネス）」及び姉妹品「エアーサクセスソーラー」から発生するオゾンは、各種効果試験において、さまざまなウイルスの不活化及び除菌効果が確認されております。

(タクシー車両 運転席前ダッシュボードへの「エアーサクセスソーラー」搭載例)

